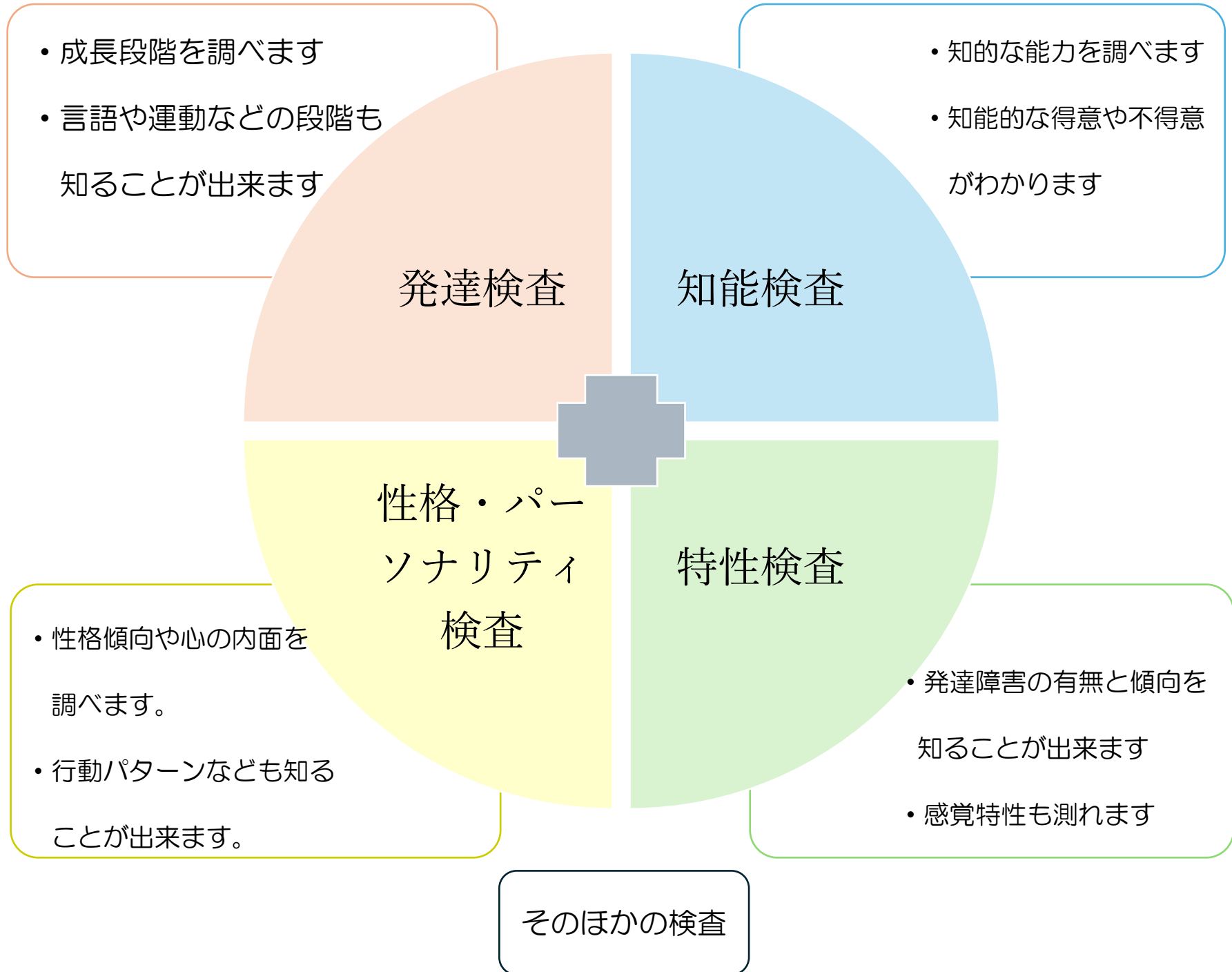


心理発達検査とは？



- 成長段階を調べます
- 言語や運動などの段階も
知ることが出来ます

発達検査

- 知的な能力を調べます
- 知能的な得意や不得意
がわかります

知能検査

- 性格傾向や心の内面を
調べます。
- 行動パターンなども知る
ことが出来ます。

性格・パー
ソナリティ
検査

- 発達障害の有無と傾向を
知ることが出来ます
- 感覚特性も測れます

特性検査

その他の検査

〈発達検査〉

発達検査とは子どもの心身の発達段階（認知、言語、社会性、運動など）を客観的に測定し、得意・不得意や発達の偏りを把握する検査です。主な目的は、発達障害の確定診断ではなく、その子に合った適切な支援や療育を行います

〈知能検査〉

知能検査は、言葉の理解、記憶力、論理的思考、処理速度などの認知能力を客観的に測定する心理検査です。IQ（知能指数）の測定だけでなく、強みと弱みのパターンを分析し、生活上の困りごとや学習支援の原因を把握して適切なサポートにつなげるために活用されます

〈性格・パーソナリティ検査〉

性格・パーソナリティ検査とは、個人の行動傾向、思考パターン、感情の安定度、対人関係の持ち方などを、客観的に分析・診断する心理検査です。特性を知って伸ばしたり、ストレスを軽減したりする目的や、社会との関わりを知る目的で行います。

〈特性検査〉

特性検査は、持って生まれた能力、行動傾向、固有の性質などを客観的に測定・分析するものです。発達特性（自閉スペクトラム/ADHD など）、心理的ストレス要因などを可視化し、適切な支援、自己理解の方向性を決めるために活用されます。

～ 心理発達検査 一覧 ～

*ご希望や困りごとに合わせて、相談しながら検査者と一緒に検査内容を決めていきます。

ご希望や困りごとを伺いながら、必要と思われる検査をこちらから提案することも可能です。

【発達検査】

検査名	対象年齢	内容
しんばんK しきはったつけんさ 新版K式発達検査	0歳 ～ 成人	全体的な発達年齢や発達指数と「姿勢・運動」「認知・適応」「言語・社会」の3領域で測定し、強みと課題を多面的に把握します
えんじょうじしきはったつけんさ 遠城寺式発達検査	0歳 ～ 4歳7ヶ月	発達の傾向を全般的に渡って分析し、その子の発達の個性を見出すことを目的とした検査。発達状況を比較的簡単に検査し、発達グラフから発達具合を把握できる検査です。
キッズ KIDS乳幼児発達スケール	0歳1ヶ月 ～ 6歳11ヶ月	幼児の自然な行動全般から9つの領域の発達を捉えることができ、場所や時間の制限を受けずにどこでも短時間で把握できる簡易検査です。保護者など子どもの様子に詳しい方に質問をしていきます。
えるしーあーる LC-R (言語コミュニケーション 発達スケール)	0歳 ～ 6歳	乳幼児の“言語” “コミュニケーション” 発達を基盤とする検査法。 語彙、文法、対人的なやりとりなどに関して精査し、言語コミュニケーション年齢/指数と、「言語表出」、「言語理解」、「コミュニケーション」の領域の言語コミュニケーション年齢/指数を求められます。

【知能検査】

検査名	対象年齢	内容
ウィップシー3 WIPPSI-III	2歳6ヶ月 ～7歳3ヶ月	幼児を対象とした知能検査です。遊びの要素を取り入れた図版や積木を使い、全検査IQと言語理解や処理能力などの知能的指標から、知能の偏りや凸凹を詳細に分析します
ウィスクー5 WISC-V	5歳 ～ 16歳11ヶ月	子どもを対象とした知能検査です。全検査IQと「言語理解」「知覚推理」「ワーキングメモリー」「処理速度」などの指標から、発達の凸凹（得意・不得意）や認知能力を客観的に把握し、特性に合った支援や教育に活用します。

【性格・パーソナリティ検査】

検査名	対象年齢	内容
ヴァインランド-2 Vineland-II	0歳～92歳	適応行動（日常活動の能力）を評価する心理検査です。発達障害や知的障害の診断・支援計画作成に用いられるツールで、保護者等への面接により4領域の発達水準を数値化します
バウムテスト (樹木画テスト)	3歳～ (絵が描ける年齢)	描かれた木の形や配置、枝や幹の表現、空間図式（空間象徴理論）の使い方など、さまざまな要素を分析することで、被験者の感情や無意識、性格傾向（性格検査）、対人関係の特徴を読み取ることができます

【特性検査】

検査名	対象年齢	内容
パースーティエー PARS-TA	3歳～成人	自閉スペクトラム症の特性が存在している可能性を把握し、特性の支援方法を検討するツールです。質問を通じ、基本的な困難になることに加えて支援ニーズと支援の手がかりが把握できます
SP 感覚プロファイル	3歳～82歳	感覚刺激への反応傾向を評価します。感覚の過敏さや過鈍さといった問題について、聴覚、視覚、触覚、口腔感覚など、幅広い感覚に関する内容を包括的に把握することができます。

【そのほかの検査・簡易検査】

検査名	対象年齢	内容
グッドイナフ人物画知能検査	3歳～ 8歳6ヶ月	子どもの知的能力や精神発達のレベルを簡易的に確認できる検査です。人物画を描くテストなので、小さな子どもや聴力や言語などに障害のある子どもでも実施しやすいのが特徴です。
TASP(保育・指導要録のための発達評価シート)	4歳～6歳	保育園・幼稚園・認定こども園の「要録」作成の際に、客観的な基準で子どもの発達を評価できるシートです。対象となる子どもについて、発達で特に着目すべき7つの領域の質問を答えます。
PVT-R (<small>かいがご</small> 絵画語い発達検査)	3歳～ 12歳3カ月	基本的な言葉の理解力の発達度を短時間で測定する検査です。言語の発達に関する気づきのきっかけとなる導入的な検査です。

【保護者支援 検査】

検査名	対象年齢	内容
PSI 育児ストレスインデックス	3ヶ月～ 3歳児の保護者	PSIは、親の育児ストレスなどをアセスメントし、援助の必要性を調べたり、保護者の皆様が自らの育児を再認識し、ストレスを緩和するきっかけとすることができます。